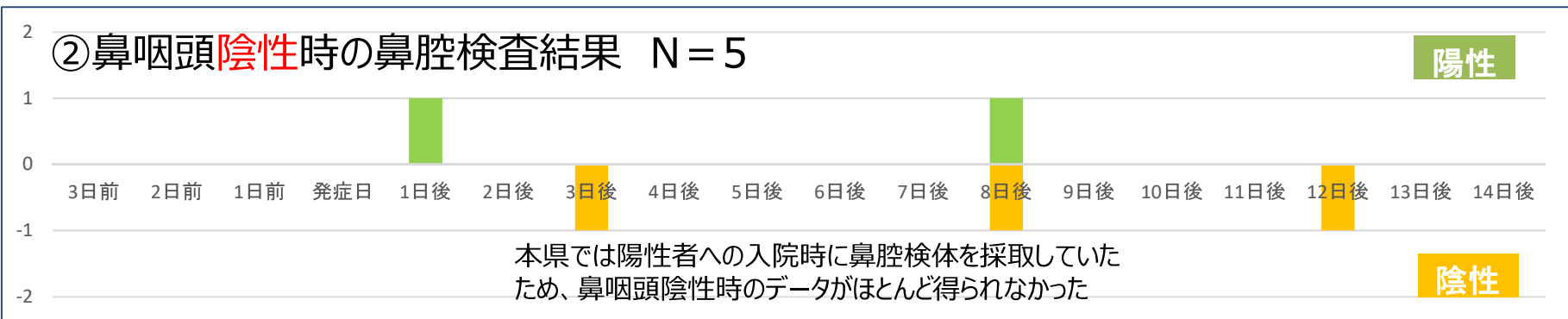
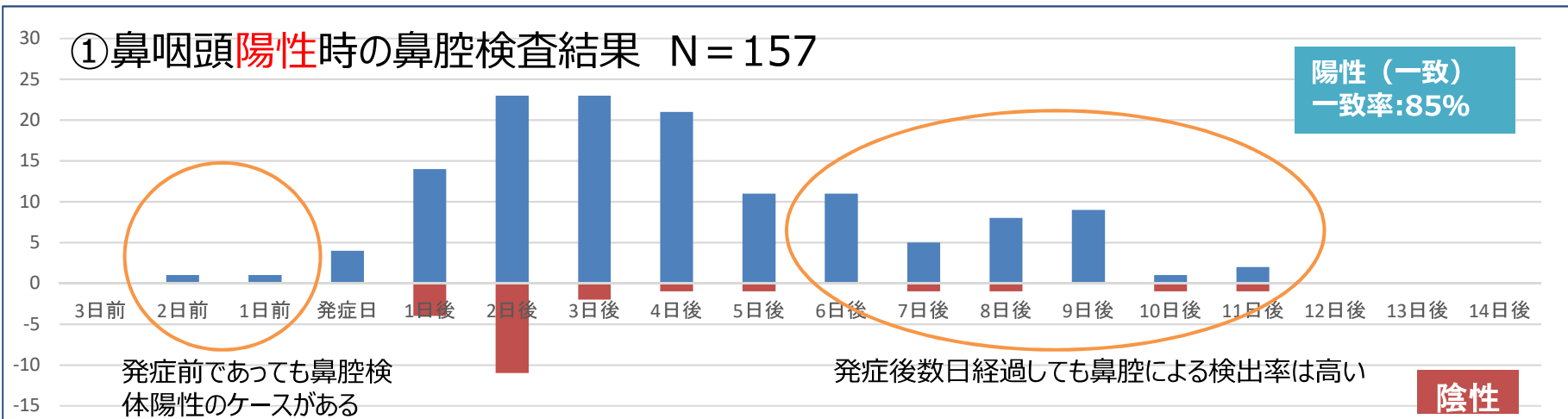


2. 鼻咽頭検体のPCR検査結果における鼻腔検体の一致状況

コロナ患者の鼻咽頭と鼻腔のPCR検査の一致率について検討



- ・鼻咽頭と鼻腔を2日以内に採取したものについて検討(同日採取したものがほぼないため)。なお、無症状病原体保有者は陽性と判明した検体採取日を発症日としている。
- ・鼻咽頭検体で陽性時は、鼻腔のPCR検査は高率(85%)で一致している。
- ・②の鼻咽頭陰性時にはデータが少ないため検証できないが、鼻咽頭の検体が陰性であっても鼻腔が陽性となるケースはある。